

第 61 回公益社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会
第 25 回日本精神保健福祉士学会学術集会

演題募集について

本協会では、2026 年 9 月 25 日（金）、26 日（土）の 2 日間（25 日のプレ企画を含む）、石川県支部並びに石川県精神保健福祉士会の協力のもと、石川県金沢市（メイン会場：金沢歌劇座）において「第 61 回公益社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会・第 25 回日本精神保健福祉士学会学術集会」（以下「第 61 回全国大会・第 25 回学術集会」という。）を開催いたします。

つきましては、第 25 回学術集会プログラムとなる分科会について、演題を募集いたします。

下記の締切日をご確認のうえ、ご応募ください。

なお、石川大会では、「つなごう “ソーシャルワーク魂の継承” つながろう “新たな実践の創造”」をテーマに開催します。

そこで、構成員の皆さまには、従来の研究報告にとどまらず、“ソーシャルワーク魂 “として「自己決定の原理」や「関係性」「かわり」を重視した実践や、制度等の枠に捉われない、当事者性を重視した新たな実践へチャレンジする取り組みの発表をお願いしたいと思います。

皆さまと共に、“ソーシャルワーク魂 “をどう継承し、次世代につなげていくか、学び合い、語り合える分科会にしていきたいと思います。

テーマ及び開催趣旨については、ウェブサイトに掲載しておりますので、ご一読ください。

皆さまからの多数のご応募をお待ちしています。

〔演題申込締切日〕 2026 年 3 月 31 日（火）（必着）

■演題募集要領■

I. 演題申込者及び発表者の資格

1. 筆頭演者（発表者）について

筆頭演者（発表者）は、「2025 年度本協会構成員（＝日本精神保健福祉士学会会員）」に限ります。

非構成員の場合は、演題応募と同時に本協会構成員（＝日本精神保健福祉士学会会員）となる
ことが資格要件となるため、本協会への入会手続きを 2026 年 3 月 12 日（木）までに完了し、3
月 14 日（土）に開催される理事会にて 2025 年度入会承認を得てください。3 月の理事会で入会
が承認されなければ、筆頭演者（発表者）にはなりません。

また、協会入会手続きと並行して演題応募も期日までに必ず行ってください。申込フォーム項
目にある発表者の要件は「入会手続き中」を選択してください。

2. 他職種・学生等について

精神保健福祉士の資格を有さない非構成員（他職種・学生等）は、構成員との共同により発表
可能です。その際、発表者総数（筆頭演者を含む）の過半数は構成員であることが条件です（合
計 6 人ならば、過半数は 4 人です）。

3. 精神保健福祉士の資格を有する非構成員について

精神保健福祉士の資格を有する非構成員は、筆頭演者（発表者）もしくは共同発表者にはなれ
ません。精神保健福祉士の資格を有する非構成員は、「入会」して本協会構成員（＝日本精神保健
福祉士学会会員）となることが資格要件です。

共同発表者の場合には、本協会への入会手続きを 2026 年 3 月 31 日（火）までに完了し、4 月
中に開催される理事会にて 2026 年度入会承認を得ることを前提として、共同での演題応募資格を
得てください。

4. 構成員の会費未納について

2025 年度の未納会費がある構成員は、筆頭演者（発表者）もしくは共同発表者にはなりません。

演題申込締切日までには必ずお支払いください。

5. 第 61 回全国大会・第 25 回学術集会への参加申込みについて

筆頭演者及び来場する共同発表者は、「第 61 回全国大会・第 25 回学術集会」への参加が必須です。別途、必ず参加申込みを行ってください（2026 年 6 月中旬頃に参加申込受付開始予定）。

6. 当日発表について

第 61 回全国大会・第 25 回学術集会当日の演題発表者は、筆頭演者（発表者）に限ります。

II. 発表内容

1. 発表内容について

1) 発表内容は未発表のものに限ります。他の学会にて発表（予定を含む）したものはご遠慮ください。

2) 発表内容が「調査研究」の場合は、審査の関係から、発表の対象は「抄録原稿の提出時点で、調査結果のまとめや考察が提示できるもの」といたします。

2. 倫理上の対応について

演題申込用紙及び抄録原稿、発表に使用する PowerPoint ファイル等の映写資料及び全国大会・学術集会報告集掲載原稿（「VII. その他」参照）（以下「抄録原稿等」という。）は、人権を最優先し、個人情報及びプライバシーの保護に配慮した表記として次の事項にご留意ください。

1) 事例及び写真

事例及び写真（以下「事例等」という。）の使用は、演題申込前に対象者の承諾を必ず得るとともに、その旨を必ず抄録原稿等に明記すること。

2) 対象者に関わる事項

①氏名は、イニシャルではなく、A氏、B氏といった任意のアルファベットを用いること。

②年齢は、「63 歳」であれば「60 代前半」とすること。

③特定の年月は、「2023 年 4 月」であれば「X 年 Y 月」等とすること。

④その他個人を特定できる内容は、抄録原稿等の内容に影響しない範囲で加工すること。

3) 上記の他、調査及び共同研究等に係る発表の場合、調査及び共同研究等の協力者、調査対象機関等の承諾を必ず得ること。また抄録原稿等には、行った倫理的配慮の内容を記載するとともに、所属機関等において倫理委員会の審査を受けている場合は、その旨と承認番号を明記すること。

III. 演題申込方法

1. 演題申込用ウェブフォームよりお申込みください。

【演題申込用ウェブフォーム】

＜演題募集について＞よりアクセス

<https://www.jamhsw.or.jp/taikai/2026/20260202.html>

※入力途中で一時保存が可能です。

2. 演題申込にあたっては、以下の点にご留意ください。

1) 自動返信で確認メールが送信されます。自動返信メールが届かない場合は受理されていませんのでご注意ください。

2) 「連題」となる演題申込みについては、原則、2 題までとします。なお、会場設営等運営の関係上、ご希望に沿えない場合やご相談させていただく場合があります。

3. 演題申込時にお知らせいただく項目に関しては、以下の点にご留意ください。

1) 所属は主たる勤務先名を記入してください。なお、所属なしの場合は、抄録集は「無所属／都道府県支部」の表記になります。

2) 演題名は 60 字以内で発表内容が分かる簡潔なものにしてください。

3) 発表内容（実践報告、調査研究、文献研究、本協会または都道府県協会事業報告）を選択ください（複数選択可）。

4) 発表主体（単独、集団（精神保健福祉士）、集団（多職種））を選択ください。

5) 発表形式（口述発表、ポスターセッション）を選択ください。

なお、ご希望の発表形式については、提出数や、会場設営等運営の関係上、別形式への変更

【目的】

<別表>

募集演題キーワード一覧

* 演題に関連するキーワードの番号を“2つ”選択。「25. その他」は詳細を記載いただきます。

1. 児童福祉	2. 高齢者福祉	3. 障害者福祉	4. 地域福祉	5. 医療福祉
6. 司法福祉	7. 家族	8. 地域移行	9. 権利擁護	10. 雇用・就労
11. リハビリテーション	12. 制度政策	13. 専門職教育	14. 虐待	15. メンタルヘルス
16. 自殺対策・予防	17. アディクション	18. スクールソーシャルワーク	19. スーパービジョン	
20. 災害支援	21. 産業保健	22. 居住支援	23. マイノリティ支援	24. 職能団体の取り組み
25. その他				

第 61 回公益社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会 第 25 回日本精神保健福祉士学会学術集会 開 催 概 要

(2026 年 1 月 27 日現在)

☐ テー マ

つながろう“ソーシャルワーク魂の継承”つながろう“新たな実践の創造”

☐ 期 日

2026 年 9 月 25 日（金）午前：プレ企画

9 月 25 日（金）午後、26 日（土）：第 61 回全国大会・第 25 回学術集会

☐ 会 場

第 61 回全国大会・第 25 回学術集会：メイン会場：金沢歌劇座
(所在地)

[主 催] 公益社団法人日本精神保健福祉士協会（日本精神保健福祉士学会）

[協 力] 公益社団法人日本精神保健福祉士協会石川県支部、石川県精神保健福祉士会

[後 援] 厚生労働省、石川県、金沢市 他 ※申請予定

日本精神保健福祉士学会は、本協会内に設置する学会です。実践に根ざした精神保健福祉士及び精神保健福祉に関する学術研究振興を目的とした事業のひとつとして、毎年度、全国大会と連携した「学術集会」を開催しています。

第 25 回日本精神保健福祉士学会学術集会の企画は、主に「分科会及びポスターセッション」になります。

[2026 年 1 月 27 日作成]